令和８年度　東京都立総合芸術高等学校
第三学期転学・編入学募集（１年次）
音楽科実技検査実施要項

本校音楽科では、音楽分野における高度な専門性を備えた人間の育成を目指しています。
以下の通り、音楽の専門内容について実技検査を実施します。

（1）　専攻となる実技の選択

本校音楽科には、次の４つの専攻があります。出願時に、実技検査を希望する専攻を１つ選択してください。

器楽　・　声楽　・　作曲　・　楽理

＊　器楽については、下記より楽器を１つ選択してください。

鍵盤楽器：ピアノ
管 楽 器：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、ファゴット、
　　ホルン、トランペット、トロンボーン、テューバ
弦 楽 器：ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス
打 楽 器：小太鼓、マリンバ

（2）　実技検査内容

◎　課題曲等の詳細については、別紙「令和８年度　課題曲集」を必ず確認してください。

ア　旋律および和声の書き取り（全専攻共通）
　旋律課題：長調および短調、各１題
　和声課題：四声体で長調、短調のいずれか１題

イ　新曲視唱（全専攻共通）
　長調、短調のいずれか１題
　＊唱法は、固定ド唱法、または移動ド唱法のいずれかを用いてください。

ウ　副科ピアノ演奏（ピアノ専攻を除くすべての専攻）
　課題は、専攻により異なります。別紙「令和８年度　課題曲集」を確認してください。

エ　専攻実技

(1) ピアノ専攻　　①課題曲　および　②任意の１曲
　三学期募集については、次の課題を追加する。
　③スケールとアルペッジョ（全調より当日指定する）
　　ハノン教本第３９番：繰り返しは省略。短音階は和声的短音階を１回弾いた後、続けて旋律的短音階を１回弾き、終止形をつけて終わる。ペダルは使用しないこと。
　　ハノン教本第４１番：長調、短調ともに上行・下行を２回繰り返す。ペダルは使用しないこと。

(2) 弦楽器専攻　　①課題曲　および　②任意の１曲
　三学期募集については、ヴァイオリンに次の課題を追加する。
　③任意の練習曲１曲
＊ ヴィオラ専攻は、ヴィオラまたはヴァイオリンで受検することができます。
　ただし、ヴァイオリンを選択した場合は、ヴァイオリンの課題曲で受検してください。

(3) 管楽器専攻　　①課題曲　および　②任意の１曲

＊ サクソフォーン専攻は、アルトサクソフォーンで受検してください。

(4) 打楽器専攻　①課題曲　および　②任意の１曲

＊ 小太鼓またはマリンバのどちらかを選択して受検してください。

(5) 声楽専攻　　①課題曲（コールユーブンゲン・コンコーネ）および

②任意の一曲（イタリア歌曲集）

＊ 声楽専攻に限り伴奏を付けます。伴奏者は本校で用意します。

(6) 作曲専攻　　和声課題（２時間）

バス課題及びソプラノ課題を各１題

(7) 楽理専攻　　楽理（音楽学）に関する小論文および英作文を含む学力検査（２時間）

（３）　出願時に提出する専攻実技に関するもの

★　出願は、本校経営企画室窓口に直接お越しください。
その際、実技検査に必要な以下の二点も併せて提出してください。

ア 専攻実技曲目票

・ 受検者全員が提出してください。

・ 「専攻実技曲目票」は、課題曲集と同時に配布します。記入例を参考に課題曲および任意の曲の曲名、作曲者名、演奏時間等を記入してください。

（不備等の際、連絡しますので、在籍校、本人、保護者の連絡先はすべて記入してください。）

イ 楽譜のコピー

・提出の必要な楽譜の一覧は、「専攻実技曲目票記入上の注意」を参照してください。

提出する楽譜は、市販されている楽譜（任意の曲）のコピーを提出してください。

（４）　注意事項

1　専攻実技の課題曲等の内容については、電話等での問い合わせには一切回答できません。

2　ピアノとマリンバは本校で用意します。それ以外の楽器は持参してください。
不明な点は事前に学校まで問い合わせてください。

3　演奏にあたっては、当日に楽譜が提示されるものを除き、課題曲、任意の曲ともに暗譜とします。

4　検査日当日に持参するものは、以下の通りです。

受検票 、筆記用具 、楽器（必要な場合）、昼食

5　マスクの着用は任意です。